

各 位

上場会社名 東海エレクトロニクス株式会社
代表者 代表取締役社長 大倉 慎
(コード番号 8071)
問合せ先責任者 取締役上席執行役員管理本部本部長 谷 徹雄
(TEL 052-261-3211)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2025年4月28日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

2026年3月期第2四半期(中間期)連結業績予想数値の修正(2025年4月1日～2025年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 中間純利益	1株当たり 中間純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	20,300	450	450	240	113.65
今回修正予想(B)	19,300	580	620	430	203.30
増減額(B-A)	△1,000	130	170	190	
増減率(%)	△4.9	28.9	37.8	79.2	
(ご参考)前期第2四半期実績 (2025年3月期第2四半期)	27,152	399	411	257	122.07

2026年3月期通期連結業績予想数値の修正(2025年4月1日～2026年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	42,000	600	620	330	156.26
今回修正予想(B)	40,000	750	800	520	245.85
増減額(B-A)	△2,000	150	180	190	
増減率(%)	△4.8	25.0	29.0	57.6	
(ご参考)前期実績 (2025年3月期)	56,998	1,099	1,096	642	304.11

修正の理由

当第2四半期(中間期)の業績については、売上高は中国市場での自動車販売不振などの影響により、自動車分野向け売上が減少し当初予想を下回る見通しとなりました。しかし、利益面については利益率の高い商品の販売が進んだことに加え、各種経費削減に取り組んだことから、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する中間純利益は当初予想を上回る見通しとなりました。

通期の業績予想については、売上高は米国の通商政策の影響や中国市場での自動車販売の回復見込みが不透明な状況であり、当初予想を下回る見込みとなりました。ただし、利益面については第2四半期(中間期)の業績が当初予想を上回ったことに加え、収益率も改善していることから、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益は当初予想を上回る見通しとなりました。

今後業績予想の修正が必要であると判断した場合には、速やかにお知らせいたします。

※上記の業績予想は、本資料発表現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値とは異なる場合があります。

以 上